



平成16年
12月5日号

No.1185

●毎月5・15・25日発行

広報 かもがわ

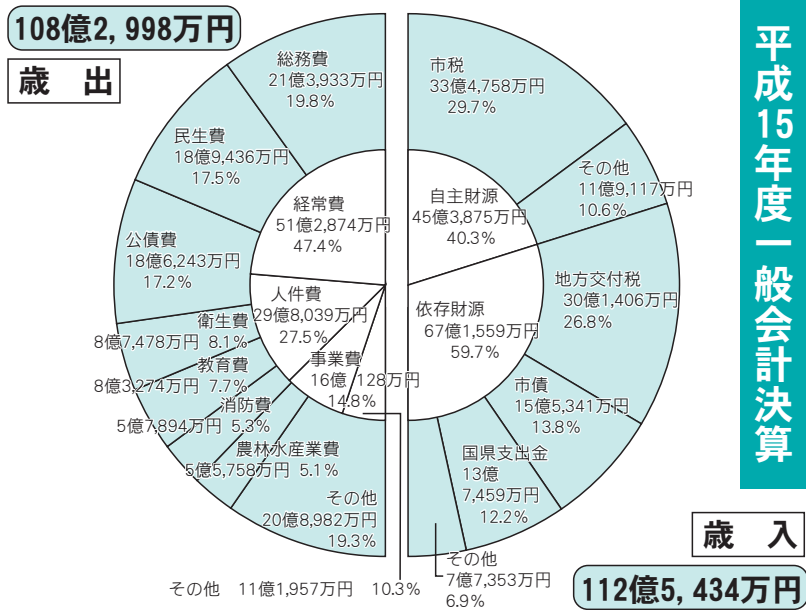
- 編集発行・鴨川市役所秘書課 広報広聴係
- 電話・0470(93)7827
- FAX・0470(93)7850
- 鴨川市横渚1450
- 郵便番号・296-8601

一般会計は4億2,436万円の黒字決算に

市民みなさんに納めていただいた税金などがどのように使われたのか。市では条例に基づき、財政事情を年2回公表しています。今回は、平成15年度の決算状況と平成16年度の予算の進みぐあい(4月1日～9月30日)をお知らせします。

平成15年度 市の「財政事情」

平成15年度一般会計決算



福祉センターを改修

平成15年度の主な事業

- 市道の改良・維持 ……2億2,860万円
- 市町村合併事業 ……1,493万円
- 鴨川保育園の大規模改修 ……3,181万円
- 家庭用小型合併処理浄化槽の設置補助 ……5,930万円
- 福祉センターの改修 ……4,757万円
- 消防車両・施設の充実 ……4,085万円
- 土地改良事業 ……4,386万円
- 行政情報化などの推進 ……5,612万円
- 学校などの改修・修繕 ……7,197万円

限られた財源を重要施策に投入

平成15年度は、地方交付税の減少や税収の落ち込みなど歳入の伸びが見込めな中、行財政改革に沿った徹底的な経費削減に努めながら、限られた財源を重要施策に投入しました。一般会計は、歳入総額百十二億五千四百三十四万円(前年度比八・三%減)、歳出総額百八億二千九百九十八万円(同九・四%減)で、実質収支は四億二千四百三十六万円の黒字決算です。歳入の構成比は、市税がトップ。県支出金は大規模事業の終了に伴い大幅に減少しました。歳出では、福祉センターの改修や家庭用小型合併処理浄化槽設置補助、消防ポンプ車の配備など、安全で快適なまちづくりに取り組みました。なお、三つの企業会計と四つの特別会計の決算状況は別表のとおり。市の資産や負債を表す「バランスシート」などは、市役所一階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

平成15年度 企業・特別会計決算状況

(数字は消費税を含む・単位万円)

会計名	収入	支出	差引額	
学校給食センター特別会計	23,431	23,223	208	
国民健康保険特別会計	331,390	282,842	48,548	
老人保健特別会計	345,489	335,602	9,887	
介護保険特別会計	176,134	171,513	4,621	
水道事業会計	収益的	122,699	118,705	3,994
	資本的	8,981	48,435	※△39,454
病院事業会計	収益的	73,451	74,345	△894
	資本的	2,899	3,158	※△259
太海フラワー磯釣センター事業会計	収益的	27,243	27,731	△488
	資本的	0	0	0

※資本的収入が資本的支出に不足する額3億9,713万円は、「過年度分損益勘定留保資金」と「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額」で補てんしました。

市債

(長期借入金・9月30日現在)

一般会計	133億5,345万円
水道事業会計	69億2,334万円
病院事業会計	4,783万円
合計	203億2,462万円

市の財産 (9月30日現在)

土地	57万4,997㎡
建物	12万4,263㎡
出資金・積立金	21億9,471万円
車両	152台

平成16年度予算の進みぐあい

歳入 □ = 予算額 □ = 収入支出済額 (事業会計の上段は収益的、下段は資本的)

108億4,521万円	62億1,172万円 (57.3%)	一般会計	51億1,398万円 (47.2%)	108億4,521万円
31億7,445万円	15億2,474万円 (48.0%)	国民健康保険特別会計	11億3,114万円 (35.6%)	31億7,445万円
34億5,964万円	15億3,244万円 (44.3%)	老人保健特別会計	13億6,115万円 (39.3%)	34億5,964万円
18億8,483万円	9億797万円 (48.2%)	介護保険特別会計	7億2,289万円 (38.4%)	18億8,483万円
11億2,959万円	6億512万円 (53.6%)	水道事業会計	3億4,481万円 (28.9%)	11億9,446万円
1億3,799万円	990万円 (7.2%)	病院事業会計	1億8,581万円 (27.5%)	6億7,453万円
7億9,383万円	3億4,696万円 (43.7%)	病院事業会計	3億3,043万円 (41.6%)	7億9,383万円
				664万円
				82万円 (12.3%)

郷土の偉人

生誕百年記念シンポジウム 『人間 水田三喜男を追想す』

来年4月13日は、郷土の偉人・故 水田三喜男氏が誕生してから100年目にあたります。城西国際大学ではこれを記念し、学校法人・城西大学の創立者でもある水田氏を追想するシンポジウムを、12月8日(水)に開催します。どうぞ、この機会に、政治と教育に情熱を注いだ水田三喜男氏の業績や人柄に触れてみてはいかがでしょうか。

▷日時 12月8日(水)午後1時30分から4時まで
▷会場 城西国際大学 安房ラーニングセンター(太海多目的公益用地内)
▷内容 『人間 水田三喜男を追想す』をテーマに政治評論家・三宅久之氏と本多市長による基調講演や、水田氏の次女で城西国際大学学長・水田宗子氏を交えての座談会など

※聴講は無料。詳しくは、城西国際大学広報センター ☎0475(55)8855)へ問い合わせください

水田三喜男氏



明治38年に安房郡曾呂村に生まれる。昭和6年京都帝国大学法学部卒業。昭和21年第22回衆議院議員選挙で初当選。昭和28年第4次吉田内閣の経済審議庁長官として初入閣。昭和35年7月成立の池田内閣で大蔵大臣に就任。昭和47年7月解散の第3次佐藤改造内閣に至る時代に7回にわたり大蔵大臣に任命され、日本経済の軌取り役として今日の発展の基礎を築く。また、学問による人間形成にも心血を注ぎ、昭和40年に学校法人・城西大学を創設。昭和51年12月22日死去。享年71歳。

不用品交換コーナー

■譲ります ベビー用ふとん・ベビーカー2台(いずれも無料)
■譲ってください 動力噴霧器(応談)

市商工観光課 ☎7837)へ

として保存しましょう